

Prepare For The Next Stage



株式会社スギヤマゲン



本社

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-34-9
TEL : 03-3814-0285 FAX : 03-3815-3045
本郷三丁目駅から徒歩3分



錦糸町オフィス

〒130-0012 東京都墨田区太平 4-23-10
<商品管理センター>
TEL : 03-5610-7081 FAX : 03-5610-7250
<Cool Lab 事業部>
TEL : 03-6658-5282 FAX : 03-6658-5283
錦糸町駅から徒歩12分

<https://www.sugiyama-gen.co.jp/>
Email : mail@sugiyama-gen.co.jp/

ホームページはこちらから▶



スギヤマゲン youtube チャンネル▶
www.youtube.com/@user-uu5hp7nx5u



感染症知識の扉
スギヤマゲン インスタグラム▶
www.instagram.com/sugi_yama_gen/



Prepare For The Next Stage



since 1932

株式会社スギヤマゲン

COMPANY PROFILE



Prepare For The Next Stage
株式会社スギヤマゲン

経営理念

「我々しかやらない、我々だからこそできる商品、サービス」で人々の健康と幸せに貢献する

基本方針

1. 商品に対する方針

独自性のある高品質な商品により、高い顧客満足を目指す。

2. お客様に対する方針

各専門領域でお客様に頼りにされ、お客様をリードできるプロフェッショナル集団となる。

3. 社員に対する方針

社員が仕事にやりがいと生きがいを感じ、その成果を社員と家族の幸福へとつなげられるようにする。

4. 組織作りに対する方針

自律自働でお客様の満足度向上を常に目指し、安定した収益を上げられる会社となる。

5. 業界・社会に対する方針

独自性の高い視点、切り口で、業界や社会に新たな価値を提案し続ける。

6. 取引先・関係先に対する方針

お互いを RESPECT し合い、WINWIN な関係を目指す。

ご挨拶

有史以来、分業というシステムが社会の発展に大きく関わってきました。個々が自ら得意とする分野の専門性を高め、成果を収め、これを社会に還元することをもって、社会全体として発展がもたらされ、広くこれを享受することができるようになったのでしょう。分業というシステムは、人類最大の発明だととも言えます。

1932年の創業以来、弊社は医療・理化学分野を業務の中心に置きつつ、時代および社会の変化に応じ、取り扱う商品やサービスを変化させて参りました。公害が社会問題として大きく取り上げられた1970年代には公害測定器・水質測定器を開発し、最近ではコロナ禍において国内でのワクチン輸送の一端を担い、或いは感染症検査の円滑化を推進するなど、様々な取り組みを通じて社会と関わることで、社会の発展に貢献してきたと自負しています。社会の変化に応じ取り組みも変化しますが、一貫して「健康」「安心」「安全」を軸足に事業を展開して参りました。

発展を重ねることで社会の在り方も常に変化します。価値基準も多様化し、変化も複雑化し、スピードも速まっています。人類の発展だけを考えればいい時代から、環境保全や生物多様性など広く人類を取り巻く全体の発展を考えないと、人類そのものの発展も存続も困難な時代になってきています。

社会の変化が激化するなか、弊社は今後も社員ひとり一人が専門性や強みを活かし、地道かつ誠実にお客様・お取引先様に向き合い、自らを高めていくプロフェッショナル集団であり続けたいと考えます。

皆様から何を求められているのか?と問い合わせ、出来ることを少しずつでも増やしていき、社会全体の発展に貢献して行きたいと考えます。

これからもご指導ご鞭撻賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社スギヤマゲン 代表取締役

杉山 竜介



会社沿革



微生物事業部

微生物検査に関する、検体採取から、輸送、培養、検査までの各種臨床検査器材、医療器材を幅広く取り扱っています。特に、三菱ガス化学株式会社製の嫌気培養等用ガス濃度調整剤「アネロパック®」及び米国・ピューリタン社製の検体採取・輸送用スワブ、液体培地については国内総代理店として、全国の病院、検査センター、衛生研究所、保健所、民間企業等の微生物検査室に製品を供給しています。検査だけに止まらず、感染対策のための製品のご提案・ご提供も行っています。



アネロパック®・シリーズ

特殊なガス環境を必要とする嫌気性菌、微好気性菌、炭酸ガス培養菌が、好気性菌と同じ手軽さで培養できます。大掛かりな設備、特殊な機器を必要とせず、温度コントロールのできる恒温機(インキュベーター)があれば使えます。剤の反応速度がはやく、培養する菌に適したガス濃度を選択できるので、培養結果も優れています。

<主要製品>

- アネロパック®/パウチ・ケンキ
- アネロパック®/パウチ・微好気
- アネロパック®/パウチ・CO₂
- アネロパック®/パウチ・キープ
- 角型ジャー
- パウチ袋

微生物検体採取・輸送

検体を効率よく回収し、高い病原体検出率を実現する細菌検体採取・輸送培地「オプティスワブ」、ウイルス検体用「ユニトランズRT」や検体採取スワブ「ハイドラフロック」、「ピュアフロックウルトラスワブ」などを販売しております。

微生物検査用試薬・精度管理用製品・感染対策関連機器

微生物検査に関する幅広い商品のご提案・ご提供を行っています。
抗酸菌検査用の染色液・喀痰溶解液、真菌染色液、「ブリレート・ディスク」等の各種簡易鑑別試薬などを取り扱っています。

Cool Lab事業部

医療、医薬品、化学分野を中心に温度管理輸送用、感染性物質輸送用の容器・資材の開発・製造・販売を行っています。

高品質、使いやすさ、コストダウン、あらゆるニーズに対応した製品を豊富な在庫で取り揃え、ユーザー様の利益に繋がる製品をご提案し、日々開発を続けます。



定温輸送容器

厳格な温度管理が要求される治験薬、バイオ医薬品等の輸送において、温度逸脱のリスクを軽減するために高性能の断熱ボックスを使用することは大変有効です。用途・目的別に標準在庫品から特注品までお客様のニーズに対応した容器を企画・製造します。

定温輸送資材

より高精度な定温輸送を実現するために、蓄熱剤、保冷剤が必要になります。管理温度帯に合わせて様々な温度帯・サイズの商品を取り扱っています。また輸送時の温度監視と記録のために、温度ロガーやインジケーターも販売しています。

感染性物質輸送容器

WHOやIATAのガイドラインに適合したカテゴリーB(UN3373)の感染性物質輸送用容器を取り扱っています。国内外の第三者認証機関で、感染性物質輸送容器に関する規格適合の証明を得ています。臨床検体・治験検体輸送・再生医療の分野で多く使用されています。

<主要製品>

<主要製品>

- 検体採取・輸送用液体培地
- 「オプティスワブ」「ユニトランズRT」
- 検体採取用スワブ「ハイドラフロック」

<主要製品>

- グラム染色コントロールスライド
- 抗酸菌コントロールスライド
- 改良オーラミンO染色液
- 蛍光観察用モジュール
- 喀痰溶解液
- 真菌染色液
- 用手法簡易試薬
- 温度監視・記録システム
- 安全キャビネット

<主要製品>

- バイオボックス® GDP
- バイオボックス® LAB
- バイオボックス® LIGHT VIP
- バイオボックス® PLUS
- バイオボックス® CELL
- バイオボックス® MEGA
- エレキセル
- コウノトリヒーター

<主要製品>

- サーモストレージ(蓄熱剤)
- サーモストレージクリア(蓄熱剤)
※4℃~36℃帯
- 保冷剤
※-45℃~0℃帯
- クールラボ
※3℃、-22℃、-25℃、-31℃
- 温度ロガー
- 温度インジケーター

<主要製品>

- バリアパウチ®
- バリアボックス®

理化学事業部

水質・土壤検査の前処理に使用されている環境分析機器、化学や医薬の製造分野で活用されているステンレス容器、化学合成等の研究分野で利用されている理化学ガラス器具を取り扱っています。検査、研究開発、製造の現場により良い機器をご提案、ご提供していきます。



環境分析機器

JIS工場排水法に準拠した環境分析前処理用蒸留装置やCOD測定用バス等を取り扱っています。環境分析分野において多数の納入実績を誇り、機器のバージョンアップにも日々取り組んでいます。



ステンレス容器

耐真空性能を持つ多目的ステンレス容器「キミツ」、有機溶媒保管容器「そるべん缶」などを取り扱っています。ユーザー様のご要望に応じた特注容器の製作にも数多くの実績があります。



理化学ガラス器具

化学合成における不活性ガス置換に必要な真空ライン、合成化合物の反応操作に用いる各種シュレンクチューブ、バブラー等のガラス器具を取り扱っています。官公庁や民間企業の研究開発分野に多数の納入実績があります。

- <主要製品>
- 各種水質分析前処理用蒸留装置
 - COD測定用バス
 - 放射線量計測用容器
マリネリ容器マクサム

- <主要製品>
- ハイパキューム缶 キミツ
 - 加圧容器
 - 有機溶媒保管容器
そるべん缶、ラボ缶R

- <主要製品>
- 真空ライン
 - シュレンクチューブ
 - バブラー

錦糸町 商品管理センター

物流・商品管理機能の強化・拡充を図るために、2019年10月に「錦糸町商品管理センター」を開設しました。

商品の受入れ、検品、保管、小分け、梱包、出荷業務を行っています。常に在庫状況を把握し、お客様のニーズに的確に応え、求められているものを迅速に確実にお届けするために、きめ細かで臨機応変な対応を心がけています。



検品

当社では臨床検査に使用される消耗品を取り扱っているので、細心の注意を払って検品を行っています。異物混入等を防ぐために、クリーンルーム(クラス10,000)での検品作業を実施。安全で清潔な環境の中、熟練の作業員が検品にあたりますので、医療の分野で求められる、高度な品質レベルに対応可能です。

試験・開発用ラボ

当社では、製品の品質・評価試験及び開発を行うためのラボを本社と錦糸町オフィスに設置しています。



本郷ラボ

顕微鏡、遠心分離機、安全キャビネット、インキュベータ、オートクレーブ等を装備したラボを設置し、微生物検査用の試薬、消耗品、器材などの評価試験を行うための環境を整えています。お客様をお招きし、製品の使用説明や、研修会などを実施しています。



錦糸町ラボ

定温輸送容器、感染性物質輸送容器、蓄冷熱剤等の開発や適格性評価試験、受託試験等を行っています。パレット型コンテナが複数台入る大型恒温室や-120℃まで冷やせるウルトラフリーザー等、各種温度帯の試験を同時に多数行っています。

社員メッセージ



微生物事業部

感染症の検査現場に必要とされる存在に

微生物事業部では長年、感染症に関わる微生物検査や感染対策の分野で、検査現場で困っていることや悩んでいることを手助けできるような製品をご提案しております。そう言った経験と知恵を生かしお客様に早く最適な商品をご提案することによって検査現場のお役に立ち、患者様の診察から治療まで間接的に関わる事で社会貢献できていることが大きなやりがいです。私共は医療従事者の方々のように直接、患者様の治療に関わる事はできませんが、患者様が1分1秒でも早く体調が良くなることを第一に考え行動し、レスポンス良くお客様に対応する事を心がけております。

近年、新興感染症の影響で世間から感染症が大きな注目をあびております。

これからは感染症に関わるニッチな部分だけでなくメジャーな部分にも関わりお客様から「感染症はスギヤマゲンに任せれば大丈夫」と思ってもらえるように、精進して参ります。

Cool Lab事業部

製品を通して人々の命や安全を守る医薬品の輸送管理に大きな貢献を定温輸送は、特に食品、医薬品、化粧品などの品質を保つために非常に重要な役割を果たしています。機能容器事業部では、商品の品質と安全性を確保するために優れた保温・保冷性能を備えた定温輸送容器を設計・提供しています。

また、COOL LABシリーズは、最適な形状と熱設計技術により、あらゆる課題に対応する進化したカスタム保冷剤です。

感染性物質輸送においても、私たちのバリアパウチ・バリアボックスは、カテゴリーB輸送容器としての要件を満たし、信頼性と安全性を提供します。感染性物質の輸送は特に慎重さを要するものであり、私たちはその要件を満たす製品を提供することで、お客様の安心・安全な輸送をサポートいたします。私たちはこれからもお客様のニーズに柔軟に対応することを心がけ、常に品質と信頼性を追求し、安心してご利用いただける製品を提供していきます。



理化学事業部

環境検査と製造現場の「なくては困る」に応えた製品づくり

私たち理化学事業部は、水質や土壤の環境検査になくてはならない蒸留装置や、化学や医薬の製造現場で多く利用されている真空・加圧容器を主に取り扱っています。メーカーとして、常にお客様の声に耳を傾け、真摯に向き合うことで、長年にわたり多くの信頼を得てきました。あまり表に出ない製品ではありますが、これら製品が皆さまの生活の支えになっているという自負を持って日々の業務にあたっています。これからもお客様の「なくては困る」に応えていきます。

会社概要

会社名 株式会社スギヤマゲン

関連会社 株式会社杉山元医理器

代表者 代表取締役 杉山竜介

設立 1990年(平成2年)3月29日

所在地 <本社>

創業 1932年(昭和7年)1月11日
(※杉山元商店の創業日)

〒113-0033 東京都文京区本郷2-34-9

<錦糸町オフィス>

〒130-0012 東京都墨田区太平4-23-10

資格登録 高度管理医療機器等販売業

第三種医療機器製造販売業

医療機器製造業

毒物劇物一般販売業／毒物劇物輸入業

資本金 30,000,000円

取引銀行 朝日信用金庫 湯島支店／みずほ銀行 本郷支店／阿波銀行 東京支店／りそな銀行 本郷支店
／三菱UFJ銀行 春日町支店

主要取引先

<主な仕入先>
三菱ガス化学株式会社／三菱ガス化学トレーディング株式会社／シャープ株式会社／ピューリタンメディカルプロダクツ／サイエンティフィック・デバイス・ラボラトリー／東邦シートフレーム株式会社／日本エアーテック株式会社／株式会社野木製作所／株式会社旭電熱製作所／岡谷鋼機株式会社／株式会社ユーワ／株式会社イーピーイ／コーポンバイオ株式会社／ベルパック株式会社／株式会社東邦化学研究所 その他

<主な納入先>

国立感染症研究所／産業技術総合研究所／臨床検査センター／大学病院／国公立病院／一般病院／医院・クリニック／国公立・私立大学／衛生研究所・保健所／製薬メーカー／食品メーカー／物流会社／環境測定分析機関／水質検査機関 その他

組織図

